



平成26年度決算

歳出総額753億円を認定

平成27年第3回花巻市議会定例会(9月定例会)が9月4日に招集され9月29日まで開かれ、各会計決算、平成27年度花巻市一般会計補正予算、花巻市行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用のほか、市議会会議規則の一部を改正する議員発議案および意見書案等の審議を行い、すべての議案を原案のとおり可決・認定しました。また、11人の議員が登壇し、市政について一般質問を行いました。

一般会計総額は483億円

6つの特別会計の歳入決算額は277億5932万2347円、歳出決算額が270億1028万9456円です。
一般会計と各特別会計歳出の詳しい金額については下表のとおりです。
この決算については、議長を除く24人の委員で構成する決算特別委員会を設置して3日間にわたり審査を行いました。決算特別委員会における主な質疑の内容については、12ページから13ページに掲載しています。

会計名	歳出決算額	
一般会計	483億6130万4703円	
特別会計	国民健康保険	102億1784万6963円
	後期高齢者医療	18億7361万3996円
	介護保険	94億2019万0370円
	公設地方卸売市場事業	6025万7851円
	下水道事業	39億5075万9136円
	農業集落排水等汚水処理事業	14億8762万1140円
小計	270億1028万9456円	
合計	753億7159万4159円	

自治功労者として3氏に表彰

長年にわたる地方自治への功労に対して、全国市議会議長会から在職20年以上1人、10年以上の2人の議員が表彰を受けました。

左から小原雅道議長(10年以上表彰)、高橋浩議員(20年以上表彰)、鎌田幸也議員(10年以上表彰)

補正予算

一般会計総額は477億円に

平成27年度花巻市一般会計補正予算(第2号)および花巻市介護保険特別会計補正予算(第2号)について、原案のとおり可決しました。

一般会計補正は、岩手中部広域行政組合負担金4億2860万1000円、移住定住促進等対策事業費に269万円、番号制度導入事業費に4671万円、イーハトーブ養育センター整備事業費に530万円など、歳入・歳出予算にそれぞれ7億884万5000円を追加し、一般会計総額477億2045万6000円とするものです。
介護保険特別会計補正は、返還金に係る1580万5000円を歳入・歳出予算にそれぞれ追加し、介護保険特別会計総額98億9548万7000円とするものです。

花巻市行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

本条例は、「行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の施行に伴い、市長が処理する個人番号利用事務における個人情報(戸内連携)について定めるものです。

反対討論

【照井 明子 議員】
このままマイナンバー制度がスタートしてしまうことに不安を抱いている市民も少なくない。従って国に対し、実施の中止、延期を求めていくべきであり、反対する。

花巻市個人情報保護条例の一部を改正する条例

本条例は、行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に

伴い、市が保有する特定の個人情報の適正な取り扱い並びに開示、訂正、利用の停止、消去及び提供の停止の手続きについて所要の改正をします。

反対討論

【照井 明子 議員】
本条例はこの番号法に連動するものであり、マイナンバー制度が国民監視制度へ発展する懸念があるため、反対するものである。

花巻市印鑑条例の一部を改正する条例

本条例は、行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、印鑑登録申請及び印鑑登録証明書交付申請の規定について、所要の改正をしようとするものです。

反対討論

【照井 明子 議員】
印鑑登録などは個人番号カードがなくても可能

であり、反対する。

花巻市個人番号カードの利用に関する条例

本条例は、行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号カードの多目的利用を図るため、その利用に関して必要な事項を定めるものです。

反対討論

【照井 明子 議員】
問題指摘の多いマイナンバー制度の中の個人番号カードの市独自の利用拡大は拙速であり、反対する。

花巻市手数料条例の一部を改正する条例

本条例は、行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する通知カード及び個人番号カードの再発行手数料を定めるとともに、住民

基本台帳法の一部改正に伴い、住民基本台帳カードの交付手数料及び再交付手数料を廃止しようとするものです。

反対討論

【照井 明子 議員】
マイナンバー制度の実施中止、または延期を求める立場として、個人番号カード、通知カードの再発行手数料を規定するのは拙速であり反対する。

平成27年度花巻市一般会計補正予算(第2号)

反対討論

【櫻井 肇 議員】
番号制度導入事業費について反対。あまりにも拙速な国の制度導入によって、市民の個人情報保護への懸念が高まっていく。国からは制度導入までの詳細な道筋も明らかにされず、市の混乱は避けられない。以上の理由から反対する。

その他可決した主な議案

- ▼花巻市住民台帳基本カードの利用に関する条例の廃止
- ▼花巻市清掃センター条例の一部改正
- ▼花巻市自然休養村センター条例の一部改正
- ▼紫波、稗貫衛生処理組合の解散の協議に関する議決を求めること
- ▼紫波、稗貫衛生処理組合の解散に伴う財産処分協議に関する議決を求めること
- ▼花巻市定住促進住宅の指定管理者の指定に関する議決を求めること
- ▼湯口中学校校舎棟改築(建築)工事の請負契約の締結に関する議決を求めること
- ▼原子力損害賠償請求紛争解決センターから提示された和解に関する議決を求めること
- ▼花巻市議会会議規則の一部改正(男女共同参画を考慮して、会議欠席事由に従来の「事故」に加え、「出産」についても規定するもの)